



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2023-2024年度 鯖江ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

2023-24年度 第2650地区スローガン



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE
in the WORLD

『個性、基本、求心力』



鯖江ロータリークラブ会長方針

『信頼そして感謝』

会長 酒井 雅彦

第3082回
12/8(金)

12月第2例会

点鐘: 12:35

テーマ「命をつなぐ災害に備える食」

・さばおいしい応援プロジェクト活動リーダー
・野菜ソムリエコミュニティ福井代表
・福井県立大学生物資源学部創設農学科特任講師

卓話 中島早苗様

第3083回
12/15(金)

12月第3例会

点鐘: 12:35

テーマ 婦智美 鑑賞
「ビジネスで生きる婦智美鑑賞のススメ」

和紙造形家
卓話 かとう こづえ 様

第3084回
12/22(金)

忘年夜間例会

12/8(金)

第3082回

4つのテスト

出席率62.5%

鯖江商工会議所4階大会議室

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

日も風も星も

酒井 芳則
ソングリーダー

会長の時間

婦山明朗 会長代理

いよいよ年の瀬が迫ってきました。年末の風物詩として、一般から広く募集したその年の世相を1

字で表す「今年の漢字®」(日本漢字能力検定協会)が、例年12月中旬に京都の清水寺で発表されています。去年は、いくさの「戦(せん)」でした。一昨年はオリンピックイヤーで「金」。

二年前はコロナ禍の「密」。さらに、その前は令和の「令」でした。

今年は何になるのでしょうか?民間企業の帝国データバンクの、国内企業において2023年はどんな年であったのか、今年1年の事業活動を表す漢字について調査された結果が興味深いものであったのでご紹介します。※アンケート期間は2023年11月10日

～14日、有効回答企業数は955社(インターネット調査)

※調査機関:株式会社帝国データバンク

1位は変化や変革を表す「変」。2位は「耐」、3位は「忍」で、「忍耐の年」との結果でした。

今年(2023年)1年間の事業活動を表す漢字について、企業へ尋ねたところ、1位は「変」となりました。選んだ理由として企業からは「生活や働き方改革、人手不足、物価上昇など、世の中が急激に変化している」(建設)、「変革の変。DXなどにより時代の変化のスピードが速い」(不動産)との声があり、変化や変革の年と捉えたようです。続いて2位に「耐」、3位には「忍」が続いています。企業からは「原材料価格などの高騰が継続することに対して耐え忍ぶ年だった」(機械製造)、「コロナは収束したものの、円安や国際情勢、人手不足など先行きが見えないのが率直な思い。なんとか耐え忍んだ1年だった」(専門サービス)と、困難な状況への対応についての声が聞かれています。4位は「高」。「物価、原材料、燃料費、人件費など全てにおいて高騰しており“高”を選んだ」(食料品・飼料製造)。5位は戦乱や混乱、乱れを表す「乱」。「国際社会、政治、経済、社会などさまざまな面で秩序や規範が乱れた」(鉄鋼・非鉄・鋳業)という声が聞かれています。

2023年は、物価や人件費などの高騰、戦乱や秩序の乱れといった変化に耐え忍び、変革に動いた企業が多かったようです。“変化・変革の1年”の先に来る2024年が、安定した平和で明るい1年であるよう願うばかりですね。ちなみに、他の民間予測調査では、「税」税金の税、そして「虎」今年の流行語あれのトラ。なども挙げられています。今年の漢字の発表は来週12日です。何になるか、ちよつと楽しみです。

幹事報告

増永 英彦 幹事

【12月度理事会報告】

①2024-25 R財団グローバル補助金奨学生候補者支援クラブに応募しない事となりました。(承認)

②来年5月開催の「みんながまる展」の進捗状況について婦山理事より報告。前年作品出展者を中心に開催案内状や出品申込書等の作成作業に入っており、引き続き準備

作業を進めて頂くことを確認しました。

③新年家族例会開催日程 日時:2024年1月7日(日曜日)18:30～ 場所:鯖江シティーホテル

(詳細は、親睦委員会から例会時に会員に告知)

④鯖江ローターアクトクラブの件について・休会申請しても会費等の支払は免れないとの事・会員数が登録上複数人になっていたため、会員1人と修正登録。今後の活動の参考にするため、担当の笹尾理事(青少年奉仕委員長)に、県内のRACの活動状況情報収集などを依頼。

1.ガバナー事務所より、2026-27年度2650地区ガバナー指名委員会の審議の結果、福井ロータリークラブ会員の平野洋一氏を推薦決定した旨、12月4日付で公表があった。地区公示期限12月18日をもって、クラブからの候補者推薦採決決議書がガバナー宛に提出されなければ、平野洋一氏で確定する。

2.今後の予定:12/22(金)、クリスマス夜間例会で時間場所変更。12/29(金)は、定款細則第8条第1節(C)により休会。年明けは1/7(日)が新年家族例会となり、日時場所の変更にご注意下さい。

3.本日の卓話者・中島様より、役立つ冊子「要配慮者のための災害時に備えた食品ストックガイド」をご提供いただきましたので、皆様お持ち帰り願います。

卓話

・さばえおいしい応援団プロジェクト活動リーダー
・野菜ソムリエコミュニティ福井代表
・福井県立大学生物資源学部創造農学科特任講師

中島 早苗 様

テーマ「命をつなぐ災害に備える食」



卓話者紹介 藤井 智正 プログラム副委員長
中島早苗様をご紹介します。資格は、野菜ソムリエプロ、防災士、食育防災アドバイザー、ふくいの食育リーダー 他多数です。役職は、さばえおいしい応援団プロジェクト活動リーダー、野菜ソムリエコミュニティ福井代表、福井県立大学 生物資源学部 創造農学科 特任講師です。最近の受賞歴は、・2020年4月「第9回 野菜ソムリエアワード」金賞・2021年11月「福井県農林漁業賞」感謝状【知事賞】・2022年6月「第1回 農林水産省北陸農政局 食育活動表彰」北陸農政局長賞・2023年3月「福井市農林水産奨励賞」 毎日の食生活に野菜・果物の栄養を効果的に摂り入れ、「おいしい、元気、キレイ」になることをモットーに活動されています。2018年の福井豪雪を機に、被災時の命を支える食について、野菜ソムリエならではの食の視点での防災活動で、「簡単・おいしい・栄養豊富な災害食づくり」をコンセプトに講座を開講しました。自然災害が多い日本で簡単に野菜の栄養素を取る調理方法を考案し、節電・節水に努めながら温かくおいしく食べられる「災害時ごはん」の普及活動にも注力されています。



テーマ:「命をつなぐ災害に備える食」
会員卓話:中島 早苗 様
災害時に命を守り、被害を減らすには、どうすれば命を守れるのでしょうか?そして、命が助かった後、何をすればいいのでしょうか?また、普段から何をしておけばいいのでしょうか?

★日頃から知ること & やってみること

みなさんは「非常食」と「災害食」の違いを知っていますか?「非常食」は、いざという時のために(使わずに)置いておく食品(3~5年と長期間)です。「災害食」は、災害時にも活用する(普段食べている)食品の事で、常温で半年程度以上、野菜は常温で日持ちが良ければ可能な食品の事です。

★ローリングストック法とは

「日常的に食べて買い足す」を繰り返して災害時の食に備える方法です。
※農林水産省は各家庭に最低(3日間)、できれば(1週間)分の水と食料を備えるように提言しています。(自助)
※一緒に熱源も備える(カセットコンロ、ボンベ、炭など)事が必要で、L(カセットボンベ)はひとり1週間に約6本必要です。
※水はひとり一日に3リットル必要⇒飲み水、調理用に必要となります。(湯せんや食品・食器を洗う水、手洗いや洗面などの水は別途必要)
※自助:共助:公助=7:2:1【近助】⇒被害が大きいほど公助(国や県、市)を頼りません。

★家族のための災害時ごはんを作り続けるための知恵

※備蓄食品を選ぶ時の、「5つの視点」(家族の備蓄は、1週間以上)

- ⇒1)おいしいこと
2)自分の好きなものであること
3)ふだん食べなれていること
4)心と体を元気にする(栄養が取れる)ものであること
5)少なくとも6ヶ月以上、日持ちがすること

※野菜が足りない!?野菜の供給源を考える

- ⇒野菜はライフラインが止まると、供給しづらい食材
⇒災害時は、主食(炭水化物)を多くとりがち
⇒ビタミン・ミネラル・食物繊維が不足しがち

※どうすれば無理なく備えられるか考えてみる

- ⇒アク取りの必要のない野菜、煮炊きに時間がかからない野菜など
⇒野菜の加工食品

※3kg以内で考えてみた「非常持ち出し袋用食料」

★野菜は人を元気にする! 常備野菜を通して備えることの大切さを伝える

※じゃがいも、玉ねぎ、人参、ごぼう、里芋、さつまいもなど、常温で保存がきくものは被災時の食料として心強い

※「じゃが玉にんじん」などは『ローリングストック方式』で常備

※野菜の食事は、人を「元気」に「笑顔」にする。温かい食事は、「生きるチカラ」になる

★私にもできること

- ◆大切な連絡先は「紙」で持ち歩こう
- ◆互近助 ご近所づきあいが命を救う=共助(隣近所や地域で、お互いに助け合うこと)
- ◆基本は「洗ひ物を出さない」「食器にさわらない」=非常時に一番困ることは「水が使えない」こと
- ◆道具ひとつ、お鍋ひとつの調理の工夫
- ◆水の確保! ひとり3リットル/日必要=水の冷凍保存も役にたつ=キャップに穴をあければシャワー

★家族で防災について話し合おう

- ※家族の避難場所や集合場所
- ※安否確認の方法
- ※非常持ち出し品・備蓄品のチェック

我が家周辺の
ハザードマップ確認

インターネットの活用

- ハザードマップポータルサイト ~身のまわりの災害リスクを調べる~
- 重ねるハザードマップ ~災害リスク情報などを地図に重ねて表示~
- わがまちハザードマップ ~地域のハザードマップを入手する~

年次総会 帰山 明朝 会長代行

事前に次年度会長選出された吉田様が、体調不良ということで次年度会長を辞退されましたので、11月17日の例会時に皆様にお諮りした通り、「会長指名委員会(酒井会長・大橋会員・大島会員・清水会員・帰山の5名)」を立ち上げ、次年度会長・次々年度会長を選任しました。結果は、12月6日付で公表させていただきました。例年ですと、例会で候補者を公表し1週間後に選任されるという流れですが、1650地区ガバナー事務所からは「12月8日までに選任して報告するように」と要請されましたので、文章の持ち回りで公表し、本日の年次総会で、皆様にお諮りして選出いたします。次年度会長候補者「幸道森市会員」。次々年度会長候補者「瀧ヶ花秀晃会員」です。(口頭による採決:全員拍手)採決されました。次年度会長幸道会員は、次週例会時に次年度理事、会計、次年度副幹事の氏名を発表をお願いします。



幸道 森市 次年度会長
ご指名されましたので、引き受けさせていただきます。突然の事で、来週理事を発表しなければいけないという事で、皆様のご協力無しではやっていけません。なにとぞ、よろしくお願ひいたします。



瀧ヶ花 秀晃 次々年度会長
幸道さんの次に会長を拝名させていただくという事で身の引き締まる思いでございますが、今年度と幸道年度で勉強させていただき、しっかり身につくように精進いたしますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

ここにBOX報告

帰山 明朝 会員 卓話に中島様をお迎えてありがとうございます。

増永 英彦 会員 カゼ(インフルエンザ)が流行していますのでご注意ください。

梅田 吉臣 会員 中島様の卓話楽しみです。

齋藤 多久馬 会員 中島様の卓話に期待して。

窪田 健一 会員 中島様の卓話に期待して。



ニコニコ箱発表
佐野 直美
ニコニコ委員長

黒田 敏夫 会員 冬の日の陽気につられてニコニコへ。

清水 康弘 会員 梅田さんに眼鏡枠め替えて頂きました。ありがとうございます。早退します。

岩尾 顕治 会員 今日はいい日になりました。けど。。。

野中 敏昭 会員 早退します。すみません。

佐野 直美 会員 中島様の卓話楽しみです。今週も皆様にお会い出来嬉しです。来週もニコニコお待ちしております。